



地域産学官連携システムの分析・評価と構築

地域基盤研究機構 地域連携センター
准教授 西川 洋行 (にしかわ ひろゆき)



連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 2222号室
Tel 082-251-9534 (Fax 9405)
E-mail nishikawa@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 産学官連携, 地域イノベーション, 地域活性化, 技術経営, 産業人材育成

キーワード： コーディネート, リエゾン, イノベーション, MOT, 地域振興, 地方創生, 事例分析, 行動経済学

● ひろしまビジョンとの関わり

ひろしまビジョンの施策領域の中では、主に「産業イノベーション」や「農林水産業」、取り組みの方向性としては、「広島の強みを生かした新成長産業の育成」や「県経済を牽引する企業の育成・集積」、「中山間地域農業の活性化」「持続可能な広島和牛生産体制の構築」に関わっています。また、「産業DX・イノベーション人材の育成」や「新規就業者等の新たな担い手の確保・育成」といった人材育成にも取り組んでいます。

地方創生に関わる活動としては、施策領域「持続可能なまちづくり」の「地域と連携し、地域の特色を生かしたまちづくりの推進」や施策領域「中山間地域」の「人材の発掘・育成・ネットワークの拡大」に関わる研究活動を進めています。

● 研究概要 I

受験を検討している方々へ

地域活性化に向けた研究をしています。地域の企業の業績を向上させ雇用を増やす、新しい仕事を始めたり、地域の困りごとに対処しようとする人と協力したり、そういった地域の活動を支援し地方創生を進めるための実践的な研究を行っています。こうした地方創生を担う人材が求められており、そのための知識や経験を備え、地域活性化の志を持った人材教育を目指しています。地域社会で実践的に学ぶ、フィールドワークから地域の現状や課題を学び、自ら考える教育・人材育成を目指しています。

● 研究概要 II

連携協力を検討している方々へ

産学官連携を効果的に運用し、地域での企業活動の活性化・高度化や、将来のイノベーション創出に向けた人材育成を進める研究活動を行っています。地域団体、民間企業等からの相談対応や共同研究等の実施、市役所や地域の金融機関等と連携した企業・団体等の支援に携わっています。中でも安芸高田市では、地域の企業団体や市役所と連携した「あきたかたコンソ」事業を進めており、地域企業の経営支援や企業人材育成といった取り組みを行っています。

企業との共同研究や自治体との連携等、様々な組織や関係者と関わる取り組みでは、当事者（主体者）の意向や目的が重要です。当事者意識を持った人材を育成する

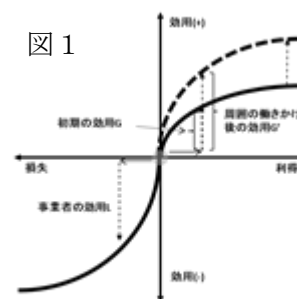


図1 外的要因による心理状態の変化

とともに、主体者の意向や目的に沿った事業設計・実施体制の構築について、行動経済学等の知見を活かしながら（図1）研究を進めています。

また地域の特性や制約の影響も重要で、主体者の思考と共に地域活性化・地方創生を左右すると考えて（図2）研究を進めています。大学等の学術知と地域・社会や企業等の実践知を融合し活用するため、企業や自治体等と連携して、PDCA サイクルに基づいた実践的研究を行っています。

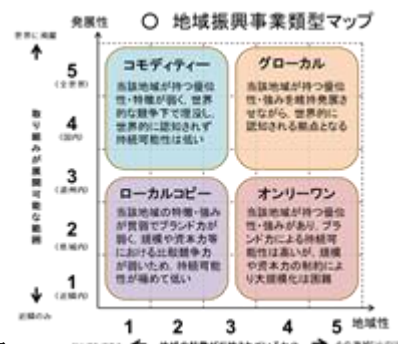


図2